

令和 5 年度事業報告書

(1) まちづくりの推進を図る事業

① 11 回目を数える「さくらおろち湖まつり」を開催しました、コロナも少し収まり飲食店舗数も多く参加があり、その他多くの催しも開催され、地域の賑の役を担えたことと思います。また雲南市ウォーキング協会のウォーキングイベントとの同時開催もあり多くの来場者が訪れました。

② 水の縁推進事業(観光交流促進/HP 管理運営) / 尾原ダム周辺整備管理事業

さくらおろち湖周辺において「体験プログラム」や「遠足の誘致」など、様々な上下流交流事業を実施するとともに、周辺施設や地元住民の活動をホームページ・SNS・広報誌・メディア等を活用し、情報の発信を行った。

③ 水の縁推進事業（景観創出）

雲南市内の 7 団体（温泉地区地域自主組織「ダム湖の郷」、いずも八山椒(有)、大原森林組合、(一社) 他力塾、さくらおろち湖をきれいにする会、木次乳業（有）、NPO 法人ふる里雲南）に、景観保全と景観作物（キシツツジ・山椒等）の育成と管理を依頼。また、「トレイルランニングレース」のコース整備などを行い、さくらおろち湖周辺の景観整備を実施した。

④ クレスト点検放流イベント事業（雲南市／奥出雲町）

尾原ダムクレスト試験放流に合わせ、イベントを開催し降雪にも関わらず島根県内在住者を中心に 500 人を超える来場者があった。この放流イベントは奥出雲地域に春の到来を告げるイベントとして定着してきている。

⑤ 雲南市尾原ダム周辺地域活性化推進事業

さくらおろち湖活性化ネットワーク会議を年 2 回開催し、地域住民・関係団体・行政とさくらおろち湖周辺の活動状況等を確認し、今後の取り組みや問題解決に向けた意見交換を行った。6 つの事業計画が発表された、どれも実現が可能なものだと期待が出来る。

また、国土交通省により、件名「尾原ダム地域活性化の取組～地域とともに 10 年、そしてこれからも～」で令和 5 年度「手づくり郷土賞（国土交通大臣表彰）」を受賞いたしました。

(2) 社会教育の推進を図る事業

① 県民参加の森づくり事業（みーもスクール）

雲南市 2 校・奥出雲町 1 校、計 3 校の小学校に出かけ、「竹・雑木林・人工林」をテーマとした自然工作や自然体験等の授業を各校年 3 回実施し、森林環境保全の大切さを伝えた。

② さくらともみじの植樹事業

平成 27 年～平成 30 年に植樹を実施した、自転車競技施設の植樹帯の下刈り及び伐開を行った。これまで植樹した桜が成長し、花見が楽しめるのも間近になっている。

(3) 学術、文化、芸術またはスポーツの振興を図る活動

① さくらおろち湖周辺スポーツ施設管理

自転車競技施設・ボート競技施設の管理業務を行った。(施設内の消毒・清掃等)

② 尾原農村公園指定管理

尾原農村公園の管理業務を行った。(グラウンド整備・清掃・草刈り・備品貸出し等)

③ ランニングバイク場管理・点検委託業務

ランニングバイク場「キッズバイクパーク Orochi」及びランニングバイクの備品の管理と点検を行った。

(4) 環境の保全を図る活動

① 水の縁推進事業（景観・環境保全）

雲南市内の4団体（さくらおろち湖をきれいにする会、木次乳業(有)、NPO 法人ふるさと雲南、シルバー人材センター）に草刈り等を依頼し、さくらおろち湖周辺の環境整備を行った。

② 企業 CSR 活動事業

斐伊川流域の企業と連携し、さくらおろち湖周辺の草刈り等の環境整備を、年2回実施した。クズのツルの除去が殆どを占め、大量の伐採した草木を集草し草置き場へと運んだ。

③ 島根県企業局源流保全支援事業

森林が持つ水源涵養機能を高め、環境を保全することを目的として、木次スポーツ少年団や地域住民が参加するカエデの植樹を実施した。

④ 河川等美化事業・草刈事業

尾原農村公園下、斐伊川沿いの草刈りを実施し、景観保全活動を行った。

⑥ ヨシチップ化事業

水質保全を目的とした、宍道湖湖岸に自生するヨシを刈り取るイベントに参加しヨシ刈りを行った